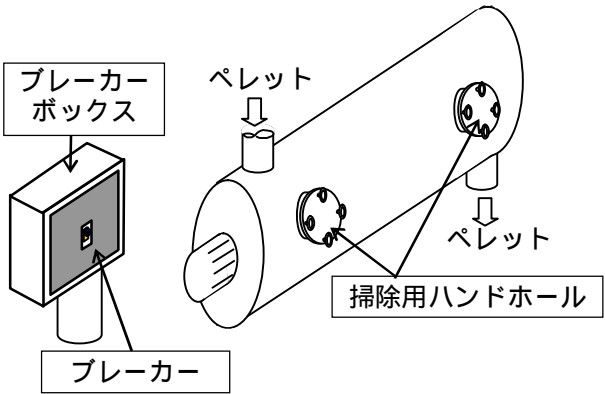


タイトル	樹脂結晶化装置の清掃作業	区 分	- C -
		No .	19
従来のシステム			
〔図〕 		〔作動状況説明〕 樹脂のペレットを結晶化させる装置は、銘柄切り替え毎に内部の清掃を行う必要がある。この場合下記の手順で行う。 内部回転翼の電源を遮断するため、ブレーカーのスイッチをOFFにする。 ブレーカーボックスに「掃除中、操作厳禁」の札を掛ける。 掃除用ハンドホールを開いて内部の清掃を行う。	
〔危険要因、問題点〕 ブレーカーのスイッチをOFFにする、あるいはスイッチボックスに「掃除中、操作厳禁」の札を掛けるのを忘れて清掃作業を行っている時に、他者が清掃作業に気付かず誤ってブレーカーのスイッチをONにして内部回転翼を起動させる可能性がある。		〔事故事例〕 なし	

タイトル	樹脂結晶化装置の清掃作業	区 分	- C -
		No .	19
「安全確認型」システム			
〔安全の保証条件、保証の仕方〕			
<p>結晶化装置のハンドホールを開く前に内部回転翼の電源が遮断されていることを保証するため、ブレーカーのスイッチを OFF にして ON 出来ないようにロックしないとハンドホール前に設置されたスライド式安全カバーを開くことができないようにする。</p> <p>結晶化装置の運転を行う前にハンドホール前のスライド式安全カバーが閉じられてロックされていることを保証するため、安全カバーを閉じてロックしないとブレーカースイッチのロックを外して ON することができないようにする。</p>			
〔方式・手段〕			
<p>電源回路のブレーカー操作部に自転車用リング錠を設置するとともに、ハンドホール前に設置したスライド式安全カバーに自転車用ボルト錠を設置して、両方のキーを鎖等で一体化する。</p>			
〔図〕		〔安全対策の説明〕	